



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 岡部株式会社

コード番号 5959 URL <https://www.okabe.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 廣渡 眞

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 細道 靖 TEL 03-3624-5119
管理部門管掌

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 2020年9月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	31,145	△2.1	1,935	△22.8	2,038	△25.4	936	△44.5
2019年12月期第2四半期	31,821	3.3	2,506	4.9	2,733	5.2	1,685	△15.6

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 591百万円 (△44.5%) 2019年12月期第2四半期 1,066百万円 (140.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	19.01	—
2019年12月期第2四半期	33.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	88,641	56,909	64.2
2019年12月期	88,652	57,869	65.3

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 56,909百万円 2019年12月期 57,869百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2020年12月期	—	7.00	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,100	△3.5	4,050	△23.5	4,250	△24.4	1,850	△44.6	37.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 2 Q	53,790,632株	2019年12月期	53,790,632株
② 期末自己株式数	2020年12月期 2 Q	5,153,467株	2019年12月期	3,958,938株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 2 Q	49,257,588株	2019年12月期 2 Q	49,829,936株

(注) 期末自己株式数には、「株式付与 E S O P 信託口」が保有する当社株式（2020年12月期 2 Q 197,237株、2019年12月期 93,908株）が含まれております。また、「株式付与 E S O P 信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式に含めております（2020年12月期 2 Q 153,243株、2019年12月期 2 Q 95,666株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大幅に下押しされ、極めて厳しい状況となりました。

当社グループの主な需要先であります建設業界におきましては、公共投資が底堅く推移したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の建築工事に遅れが生じ、着工床面積が前年度の数値を下回るなど厳しい環境となりました。

このような経営環境のなか、当社グループは、従業員とその家族の健康・安全の確保を経営方針とし、感染症あるいは災害時の危機的な状況において柔軟に対応できる「ニューノーマル(新常态)の業務体制」を構築してまいりました。また、お客様への供給責任を全うすべく、サプライチェーンの維持に尽力し、製品供給を継続いたしました。

セグメント別の業績はつぎのとおりであります。

① 建設関連製品事業

国内においては、省力化に貢献する鉄筋継手等の構造機材製品や災害復興工事等に使用されるロックボルト等の土木製品の販売が堅調に推移しました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響による一部建築工事の遅延等により、ベースパックの販売が低調に推移しました。米国においては、新型コロナウイルス感染症による建設需要への影響が限定的であったことなどから、建材商品の販売が堅調に推移しました。これらの結果、売上高は259億9千万円(前年同期比1.0%減)となり、営業利益は22億7千6百万円(前年同期比5.3%減)となりました。

② 自動車関連製品事業

新型コロナウイルス感染症の拡大および米国工場における環境問題への対策に伴い稼働率が低下したことなどにより、自動車用バッテリー端子製品の販売が低調に推移した結果、売上高は38億9千2百万円(前年同期比14.3%減)となり、営業損失は2億3千7百万円(前年同期は8千1百万円の営業利益)となりました。

③ その他の事業

2019年1月31日に全株式を取得し子会社とした懶河原の業績を2019年4月1日から計上したことなどにより、売上高は12億6千3百万円(前年同期比22.4%増)となりました。利益面におきましては、釣り用錘製品の販売が低調に推移した結果、営業損失は1億3百万円(前年同期は2千万円の営業利益)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は311億4千5百万円(前年同期比2.1%減)、営業利益は19億3千5百万円(前年同期比22.8%減)、経常利益は20億3千8百万円(前年同期比25.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億3千6百万円(前年同期比44.5%減)となりました。

(参考)連結事業別・製品別売上高

(単位：百万円未満切捨表示)

		前第2四半期連結累計期間 自 2019年1月1日 至 2019年6月30日		当第2四半期連結累計期間 自 2020年1月1日 至 2020年6月30日		増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
建設関連 製品事業	仮設・型枠製品	3,580	11.3	3,274	10.5	△8.5
	土木製品	3,030	9.5	3,606	11.6	19.0
	構造機材製品	10,196	32.0	10,067	32.3	△1.3
	建材商品(国内)	6,420	20.2	5,884	18.9	△8.3
	国内計	23,227	73.0	22,832	73.3	△1.7
	建材商品(海外)	3,017	9.5	3,157	10.1	4.6
	海外計	3,017	9.5	3,157	10.1	4.6
	当事業計	26,245	82.5	25,990	83.4	△1.0
自動車関連製品事業		4,544	14.3	3,892	12.5	△14.3
その他の事業(注)2		1,031	3.2	1,263	4.1	22.4
合計		31,821	100.0	31,145	100.0	△2.1

(注) 1 各事業の主な内容につきましては、9ページの「セグメント情報」をご覧ください。

2 その他の事業は、当社のコア事業である建設関連製品事業および自動車関連製品事業に属さない多角化事業であり、海洋資材製品の製造販売および米国における釣り用錘製品の製造販売等の各業務を行っております。また、2019年4月1日より産業機械製品の製造、販売等を営む株河原の業績を計上しております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の拡大により、業績予想の合理的な算定が困難であったため、2020年12月期通期連結業績予想を一旦取り下げ、未定としておりましたが、上期の連結業績および新型コロナウイルスの影響について2020年度末日までに収束しないものと想定する等、一定の仮定を置き、現時点で入手可能な情報等を踏まえて通期連結業績予想を算定いたしました。詳細については、本日開示資料「2020年12月期通期連結業績予想および株式配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、2020年2月に発表いたしました中期経営計画「NEXT100 -PHASE2」の中期業績目標について、新型コロナウイルス感染症の影響が不透明なため、一旦未定とさせていただきます。今後、外部環境想定を慎重に行い、2020年12月期通期連結業績の推移を注視しながら、中期業績目標について検討を行い、決定次第速やかに公表いたします。詳細については、本日開示資料「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応状況および影響等に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,664	21,254
受取手形及び売掛金	21,686	20,338
商品及び製品	7,427	7,773
仕掛品	1,500	1,481
原材料及び貯蔵品	1,697	2,130
その他	452	1,271
貸倒引当金	△23	△24
流動資産合計	53,406	54,225
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,711	11,342
機械装置及び運搬具(純額)	3,940	4,296
土地	4,239	4,288
その他(純額)	2,876	2,045
有形固定資産合計	21,768	21,972
無形固定資産		
のれん	2,560	2,656
その他	259	284
無形固定資産合計	2,820	2,940
投資その他の資産		
投資有価証券	7,262	7,070
その他	3,482	2,520
貸倒引当金	△98	△98
投資その他の資産合計	10,645	9,492
固定資産合計	35,234	34,405
繰延資産		
社債発行費	11	10
繰延資産合計	11	10
資産合計	88,652	88,641

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,691	5,169
電子記録債務	8,591	8,723
短期借入金	7,419	2,647
未払法人税等	651	841
賞与引当金	—	4
その他	2,364	2,310
流動負債合計	23,718	19,696
固定負債		
社債	1,000	1,000
長期借入金	2,400	7,481
株式給付引当金	77	88
退職給付に係る負債	1,874	1,936
資産除去債務	41	41
その他	1,670	1,488
固定負債合計	7,063	12,035
負債合計	30,782	31,731
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,911	6,911
資本剰余金	6,062	6,083
利益剰余金	45,502	45,767
自己株式	△2,712	△3,614
株主資本合計	55,763	55,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,024	1,554
為替換算調整勘定	97	219
退職給付に係る調整累計額	△15	△12
その他の包括利益累計額合計	2,106	1,761
純資産合計	57,869	56,909
負債純資産合計	88,652	88,641

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	31,821	31,145
売上原価	22,914	22,667
売上総利益	8,907	8,478
販売費及び一般管理費	6,400	6,542
営業利益	2,506	1,935
営業外収益		
受取利息	15	8
受取配当金	74	71
保険解約返戻金	—	61
訴訟損失引当金戻入額	135	—
その他	74	50
営業外収益合計	299	193
営業外費用		
支払利息	31	61
その他	41	29
営業外費用合計	72	90
経常利益	2,733	2,038
特別利益		
固定資産売却益	2	0
その他	0	—
特別利益合計	2	0
特別損失		
工場閉鎖損失	64	—
環境対策費	51	434
その他	32	64
特別損失合計	148	499
税金等調整前四半期純利益	2,587	1,539
法人税、住民税及び事業税	904	791
法人税等調整額	△2	△187
法人税等合計	902	603
四半期純利益	1,685	936
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,685	936

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	1,685	936
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△262	△469
為替換算調整勘定	△356	121
退職給付に係る調整額	△0	2
その他の包括利益合計	△619	△344
四半期包括利益	1,066	591
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,066	591

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染拡大による影響は不透明であり、翌四半期以降の当社グループの連結財務諸表に重要な影響を及ぼす可能性があります。当社グループは、新型コロナウイルス感染拡大は会計上の見積りに重要な影響はないものとして会計処理しております。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、当社および当社グループ会社従業員の労働意欲の向上や従業員の経営参画意識を促し、かつ従業員の福利厚生制度の拡充を目的とし、自社の株式を従業員に交付する制度である信託型の従業員インセンティブプラン「株式付与E S O P信託」の導入をしております。

(1) 取引の概要

本制度では、株式付与E S O P (Employee Stock Ownership Plan) 信託 (以下、「E S O P信託」) と称される仕組みを採用します。E S O P信託とは、米国のE S O P制度を参考にした従業員インセンティブプランであり、E S O P信託が取得した株式を、予め定める株式交付規程に基づき、一定の要件を満たした従業員に対し交付するものであります。

本制度に係る会計処理については「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 2015年3月26日)を適用しております。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額は、前連結会計年度86百万円、当第2四半期連結会計期間177百万円であり、期末株式数は、前連結会計年度93,908株、当第2四半期連結会計期間197,237株であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	建設関連 製品事業	自動車関連 製品事業	その他の 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	26,245	4,544	1,031	31,821	—	31,821
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	26,245	4,544	1,031	31,821	—	31,821
セグメント利益	2,404	81	20	2,506	—	2,506

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第1四半期連結会計期間において、(株)河原の全株式を取得し連結の範囲に含めたことに伴い、その他の事業セグメントにおいてのれん2,590百万円が発生しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	建設関連 製品事業	自動車関連 製品事業	その他の 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	25,990	3,892	1,263	31,145	—	31,145
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	25,990	3,892	1,263	31,145	—	31,145
セグメント利益又は 損失(△)	2,276	△237	△103	1,935	—	1,935

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。